

夏の

川崎市子ども会議 特別企画

カワサキ★U18

～子どもが考える地震のそなえ～

川崎市は、日本ではじめて **子どもの権利に関する条例** をつくりました。
その中で、川崎市をよりよくしていくために、子どもたちが話し合う会が川崎市子ども会議です。
川崎市子ども会議はいろいろな参加方法があります。今回1回のみの参加も可能です。

「子どもが考える地震のそなえ」について、皆で一緒に話し合いませんか？

7月21日（日）13時～15時

＜受付12時30分～＞

対象：市内在住・在学の小学4年生～18才

申込：専用フォームから、事前申し込み

締切：7月11日（木）まで

会場：川崎市役所本庁舎 復元棟2階 201会議室

定員：60名

※応募者多数の場合、川崎市子ども会議メンバー優先のうえ抽選

参加費
無料



問合せ先：川崎市教育委員会事務局 地域教育推進課

電話 044-200-3565

メール 88chiiki@city.kawasaki.jp



お申込はこちら



子どもの声で、川崎市を変える



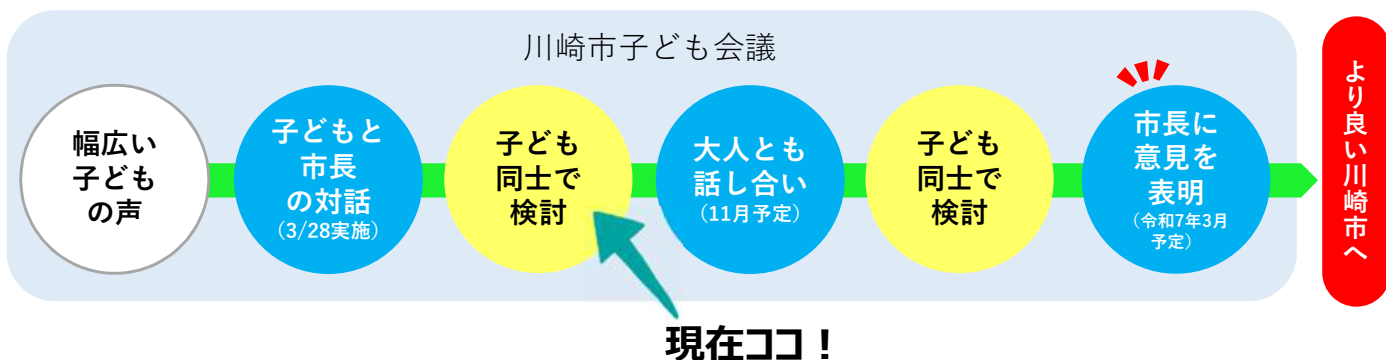
川崎市では、市をもっと良くするために、子どもたちが中心になって話し合う川崎市子ども会議を開催しています。子ども会議では、「カワサキ☆U18」と題して、1年間のテーマを決めて、定例会議やいろいろな子どもとの話し合い、さらには大人との話し合いを通してまとめた意見を、3月に市長に伝える活動を行っています。

現在は、幅広い子どもの声をもとに、市長との対話等を経て絞り込んだテーマの中から、「子どもが考える地震のそなえ」を選び、定例会議で話し合いを進めているところです。

今回1回のみの参加も可能で、いろいろな子ども同士で話し合う企画です。ぜひご参加ください！

※定例会議：毎月、子ども夢パークに集まり、1年間継続して検討する川崎市子ども会議の話し合いの場。

「子どもが考える地震のそなえ」の令和6年度の検討の流れ



子どもからの現時点での意見の一部

「家や外で1人でいるときに
地震が起きたら何が心配？何が不安？」

情報入手

- ・スマホ使えなかったら
- ・情報が入ってこなかったら
- ・知らない場所にいたら

家族・友人

- ・家族と会えなかったら
- ・家族と連絡できなかったら
- ・友人等の無事は分かるか

気持ちの動転

- ・びっくりして心臓が止まる
- ・決めておいたこと忘れるかも

周囲の状況

- ・ケガして倒れている人がいたら
- ・周囲もパニックになっていたら

など

こんなとき
あなたなら
どうしますか？

カワサキ☆U18で
あなたの意見を
聞かせてください

【会場案内】

〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1番地

※JR川崎駅から徒歩10分、京急川崎駅から徒歩4分



【お申込】

申込専用フォームからご応募ください。

<https://logoform.jp/f/lrznu>

